生徒支援だより（11月）

令和８年11月2日
大洗高校生徒支援部

〇文化祭について

生徒の皆さん、保護者の皆様が楽しみにしている文化祭が近づいてきました。
文化祭は、仲間と協力して企画や運営に取り組み、自分たちのよさや可能性を発揮する大切な学校行事です。今年度は、家族だけでなく、地域の小・中学校の先生方も来校されます。

文化祭は、自分たちが楽しむだけでなく、来校者の皆様に本校の学校生活や、仲間と協力してつくり上げた成果を見ていただく機会でもあります。企画をよりよいものにするために何が必要かを自分たちで考え、判断し、その判断に責任をもつことも、文化祭を通して学んでほしいことの一つです。
文化祭の企画内容によっては、コスプレなどの仮装が認められる場合があります。ただし、異装届を提出すれば、どのような服装や化粧でも認められるというわけではありません。

異装届は、企画内容と服装・化粧等の必要性との関連を確認するためのものです。例えば、演劇の役柄に合わせた衣装や、お化け屋敷の演出に必要な白塗りなどは、企画との関連性を踏まえて判断します。一方、接客時の見栄えや個人のおしゃれを主な目的とする化粧については、文化祭の企画に本当に必要なものかどうかを考える必要があります。

一人ひとりが自分の役割を果たし、充実感や達成感を得られる文化祭にしましょう。また、服装や行動についても、場面や状況に応じた適切な判断を心がけ、周囲に迷惑をかけることのないようにしてください。

〇自転車の安全な利用について

本校の自転車通学者の自転車保険加入率は71.9％でした。自転車事故による万が一の事態に備えるためにも、加入率100％を目指していく必要があります。
自転車事故では、相手にけがを負わせてしまい、高額な損害賠償が発生する場合もあります。自転車事故に備える保険には、自動車保険や火災保険などに付帯する個人賠償責任保険、自転車向けの保険、自転車安全整備店で点検・整備を受けた際に付帯されるTSマークの保険などがあります。

すでに保険に加入している場合でも、補償の対象者や補償内容、保険期間などを確認することが大切です。加入しているつもりでも、保険期間が終了している場合がありますので、ご家庭でも確認をお願いいたします。

次に、本校の自転車通学者のヘルメット着用率は69.5％でした。全県的に見ても高い水準ではありますが、見方を変えれば、約10人に３人がヘルメットを着用していないことになります。

ヘルメットは、着用するだけでなく、あごひもを適切な長さに調節し、しっかり締めることが重要です。事故の衝撃でヘルメットが外れてしまうと、頭部を十分に保護できないおそれがあります。安全を守るため、正しい着用を徹底しましょう。

本校では、今後、自転車通学者の保険加入率・ヘルメット着用率ともに100％を目指していきたいと考えています。費用面など、ご家庭によってさまざまな事情があることも承知しておりますが、生徒の命と安全を守るために、保険への加入とヘルメットの着用について、ご理解とご協力をお願いいたします。

交通事故は、決して他人事ではありません。日没が早くなるこの時期は、周囲が見えにくくなる時間帯も増えます。自転車を利用する際は、早めのライト点灯や安全確認を心がけ、交通ルールを守って通学してください。

生徒が安心して安全に通学できる環境づくりのため、保護者の皆様のご理解とご協力を重ねてお願いいたします。